

情報セキュリティ基本方針

一般社団法人工業製品製造技能人材機構（以下、「本法人」といいます。）は、本法人の事業活動において取り扱う全ての情報資産（個人情報、企業情報等）を適切に保護し、社会的責任を果たすため、以下のとおり情報セキュリティ基本方針を定め、全役職員及び関係者がこれを遵守します。

本法人では、本方針に基づき、情報資産の適切な取扱い及び管理に努めるとともに、情報セキュリティ管理体制の継続的な改善を図ります。

（目的）

第1条 本法人は、情報資産の機密性・完全性・可用性を確保し、情報セキュリティの維持・向上を図ることを目的として、情報資産の保護及びリスク管理に関する基本方針を定めます。

（適用範囲）

第2条 本方針は、本法人が保有・管理する全ての情報資産を対象とし、本法人の役職員及び業務委託先等の関係者に適用します。

（情報資産の保護）

第3条 本法人は、業務上知り得た個人情報及び企業情報を、漏洩・改ざん・滅失・不正利用等のリスクから保護するため、適切な管理措置を講じます。

（法令・規範の遵守）

第4条 本法人は、情報セキュリティに関する法令、規則、ガイドライン及び契約上の義務を遵守します。

（情報資産の管理）

第5条 業務上不要な情報は取得・保有せず、不要となった情報は速やかに削除・廃棄します。また、情報システムの開発・運用にあたっては、物理的・論理的な安全対策を講じます。

（情報セキュリティ管理体制）

第6条 情報セキュリティ管理責任者を設置し、情報資産の管理体制を整備します。また、業務委託先に対しても、必要な管理・監督を行います。

（インシデント対応）

第7条 本法人は、情報セキュリティ上の事故・違反が発生した場合、速やかに原因究明・被害拡大防止・再発防止策を講じます。

（継続的な改善）

第8条 情報セキュリティ管理体制及び対策について、定期的に点検・評価を行い、必要に応じて改善します。